



令和7年度
12月1日発行
川名

早いもので、今年も後1カ月となりました。今年は夏から秋にかけて急激に寒くなり、風邪やインフルエンザ感染症でお休みしたおともだちが沢山いました。保護者の皆さまには、お迎えの連絡や早めの受診、ご家庭での協力ありがとうございました。園でも引き続き手洗い・うがいを呼びかけ感染予防に努めてまいります。ご家庭でもお子さまの体調管理に十分な配慮をお願いします。

歯科衛生士さんから幼児クラスに
歯磨き指導がありました。

シャカシャカ♪いい音を出して磨けていました♪
染め出しをしたゆり組は、見える汚れを最後まで
丁寧に磨いて落とす姿がみられました。
これからも、頑張って歯を大事にしましょう！



3.4.5 歳クラスに
咳エチケットのお話をしました。

今回の保健指導では、他のお友だちに風邪をうつさない方法の一つとして咳エチケットを身に付けることを目標にしました。みんな前回やった手洗い・うがいと結び付けた意見がでたりと日々の指導が身に
ついている様子が伺えました。



咳をする時は・・・
忍者ポーズ！

ウイルスはこんな
遠くに飛ぶよ！

インフルエンザ・感染性胃腸炎などが

流行する時期になりました

※どちらも感染力が強く容易に集団感染をおこします。

【感染症予防】

- 帰ったら必ず、手洗い・うがいをしましょう。
- 換気を徹底しましょう。
暖房中でも定期的に換気（1～2時間おきに1回）を実施しましょう。
また、加湿器などで室内を適度な湿度（冬期：50～60%）に保ちましょう。
空気が乾燥すると、気道粘膜のバリア機能が低下し、感染症になりやすくなります。
- 人が多い場所は避けましょう。また、体調が悪い時は自宅でしっかり療養しましょう。

外気が下がる冬の季節、園でも指先にひびやあかぎれがあるお子さんを見かけます。
指先の傷は、痛みばかりでなくしっかり洗えないことから感染につながる可能性もあります。入浴後や登園前にクリームなどで保湿してあげてください。